

今回の訪問先は

満足度の高いクルマとバイクが揃う
「レッドメガフォン」さん

東京都練馬区の大泉IC近く到店を構えるレッドメガフォンは、写真の通り少し独特の構造を持つお店だ。中二階になったガレージから覗く旧車の「顔」にはなんともワクワクしてしまう。日産、特にスカイライン系に強く、都内でハコスカ、ケンメリを探しているならまず候補に上がるショップのひとつだ。もちろんスカイラインだけでなく、さまざまなクルマが揃う旧車総合ショップである。バイクの旧車も多く、いずれも素晴らしい仕上がりがりだ。



サラリーマンなどを経て、輸入車の中古販売をしていた今井さん。元々旧車が大好きで、店頭の空いたスペースに自らの旧車を置いていたところ、お客さんの反応が良かったことから国産旧車も扱い始めたという。



あの有名歌手も!?



お店を訪れたときから目についていたケンメリのGT-R仕様に挟まれてご満悦のジョニ男さん。



ストックヤードの奥に45年式ウィリスMBジープを発見! 横須賀基地で乗られていたという、戦後すぐの時代から生き延びてきた個体だ。塗装などもオリジナル状態というレア物。



ナイスショット!



83年式グロリア 2.0プロアムのジャック・ニクラスバージョンを発見! ハチマル車だが、ゴルフ好きのジョニ男さんにとっては見逃せない1台だ。サイン入りのエンブレムでデジションが上り、思わずフルスイング。

「値段がASKになってますが……」とジョニ男さんが恐る恐る聞いてみると、予想通り4桁万円とのお答え。ジョニ男さんにはとうてい手が出ないものの、「契約書を用意しましょうか?」(笑)と言う今井さんと「今日はこれ乗って帰りますよ?」という井川さんに挟まれてタジタジに。

本誌読者にはすっかりおなじみとなったお笑いコンビ、イワイガワ。ジョニ男さんは本連載で旧車を探し、相方の井川さんはハチマルヒーローにおいて「ハチマル車探索記」を連載中だ。さらにこの2人、誌面だけでなく、ノスタルジック2デイズのステージ出演でも活躍してもらっており、このたび2021年2月の第13回N2dにも出演が決定。そこで今回は、N2dの常連ショップである、レッドメガフォンを訪ねる運びとなった。

お店を訪れた瞬間から、店頭に並んだハコスカ、ケンメリ、ジャパンといったクルマの数々に目を奪われるジョニ男さん。はやる気持ちを抑え、代表の今井さんにお話を伺うことに。

5月に15周年を迎えたお店の設立の経緯や、近年の旧車相場の動向など、さまざまな話題が展開されたが、ひとさき盛り上がったのが、多くの芸能人が訪れていることも判明したことだろう。とある超有名歌手は、自宅に機械式のタワーパーキングを備えている、という話には「同じ芸能界にいるはずなのに別世界の話みたい……」と思わず声を漏らすジョニ男さんだった。

そんなオフレコ話も聞きつつ、いよいよ旧車を見せようという。レッドメガフォンに来たからにはまずはハコスカを、と鮮やかなレッドのGT-Rを拝見。

「値段がASKになってますが……」とジョニ男さんが恐る恐る聞いてみると、予想通り4桁万円とのお答え。ジョニ男さんにはとうてい手が出ないものの、「契約書を用意しましょうか?」(笑)と言う今井さんと「今日はこれ乗って帰りますよ?」という井川さんに挟まれてタジタジに。



イワイガワ ジョニ男の 珍!旧車探索記

いきなり「どうなってるの?」と言ってしまいそうな写真で登場した、おなじみイワイガワのジョニ男さんと井川さん。今回ジョニ男さんが旧車を探しに来たのは、魅力的なクルマがユニークな店構えに並んだショップだ。

text: Nostalgic Hero/編集部 photo: Ryota Sato/佐藤亮太
cooperation: RED MEGAPHONE/レッドメガフォン TEL: 03-3867-2500 <https://red-948.com/>



眼鏡
今回の
オススメ
車両

RECOMMEND ダイハツ コンパノ1000 [1968年式] 車両価格98万円(税込)

オート3輪を主力としていたダイハツ自動車が、初の乗用車として送り出したのがコンパノだ。全塗装済み、内装の状態もかなり良好、というフルオリジナル状態の個体で、しかも当時主流だった4ドアではなく、希少な2ドアモデル。にもかかわらずこの値段、ということもあってジョニ男さんも思わず「これ動くんですか?」と聞いてしまうほど。

「もちろんですよ!」との今井さんの答えに、「どことなく欧州車っぽい雰囲気もあって、かわいいしカッコいいなあ……」いよいよジョニ男さんも旧車を手に入れる時が来たか?



「旧車でゴルフ」の夢を実現するため恒例のトランクチェック。小型車ながら十分なトランク容量で、頑張ればゴルフバッグ2個も積みそう。シートやダッシュボードの状態は良く、内装にも文句なし。



超レア車!



悩んでいるとバイクも発見! 実は大型二輪免許も持っているジョニ男さん。仕事上バイクには乗らないようにしているが、かなりのバイク好きなのだ。もちろん今井さんもバイク好きで、お店には旧車から最近の車種まで並んでいる。取材前日には愛車でツーリングにも出かけていたそう。



エンジンルームも年季を感じるものの、動作には問題なし。問題は見ただけではなく中身で「これって交換部品は……?」の問いに「なかなか見つからないです」と今井さん。



どうしても……ゴメンナサイ!

魅力的なスタイル、現実的な価格、状態の良さなどなど、かなり購入に近づいたジョニ男さんだったが、やはり気になるのは維持の問題。パーツが手に入らないというのはやはり二の足を踏んでしまうようだ。ということで断腸の思いで「ゴメンナサイ」。



キングオブクラシック!

71年式スカイライン HT 2000GT-R

全塗装されたボディも鮮やかなGT-R。エンジンはプロテックのステージ3チューニング、ケンメリ用71Bミッション、前後車高調などなど、あらゆる個所に手の入った個体だ。ジョニ男さんは「カッコいいクルマにはカッコいいポーズを」と言うカメラマンに乘せられ、数々のポーズで撮影。



73年式ブルーバードU 2000GTX

通称「サメブル」と呼ばれる、610ブルーバード後期型のL型エンジン搭載モデル。この個体はL28型を3L化したカメラリチューン。当時はあまり人気伸びなかったが「いま見てみるとこの独特のデザインがイイじゃないですか!」



下は見ない……

ストックヤードとなっているガレージも、店舗と同様に、二階部分までシャッターが上がる構造。実は店舗もガレージも、今井さんが自ら設計しているという。SR311フェアレディ、510ブルーバードという名車に挟まれてニッコリのジョニ男さん……と思いきや、こちらは店舗に比べて結構な高さ。無理言ってすみません……。

イワイガワ ジョニ男の 旧車探索記

71年式スカイライン HT 2000GT

「GT-R仕様」だが、3L化したL28型エンジンをMoTeC制御し、内装をカーボンで貼り替えているなど、こちらかなり手が入っており、GT-Rほどではないが、それでもお値段1000万円超え。それを知った相方・井川さんから「触ったので3000円いただきます」の声が。「分割でいいですか……!」とジョニ男さん。



こちらはR仕様



これまた希少な74年式チェリクーペ X-1Rも発見。当時、マイナーチューニングでも活躍した小型スポーツモデルだ。ボディ全体が見事にレストアされており、ジョニ男さんも「イイネ!」



ジャパーン!!

80年式 スカイラインGT-EXは、内外装ともオリジナル度が高い角目のジャパーン。実は高所恐怖症のジョニ男さん、どことなく笑顔が引きつっているような……?

人気車種であることに加え、同店のハコスカやケンメリは、今井さんのこだわりによって、いずれも見事な仕上がり。当然値段もそれに見合ったもので、おいそれと手が出せないのだ。「ワタクシの貯金でも手が届くクルマを……!」と言うジョニ男さんに、それならば、と今井さんはもう一つのストックヤードに案内してくれることに。こちらに並ぶクルマたちもかなりのもので、激レアなウイリスMBからSR311フェアレディのような名車まで、目を引かれる旧車ばかり。そんな中で今井さんがオススメしてくれたのが、ダイハツのコンパノ1000だ。同社初の乗用車であり、珍しい2ドアモデルである。しかも、意外にリーズナブルなお値段。これまた魅力的な1台の登場に、ジョニ男さんの心も揺れる……?



バイクに乗り
オイルショック!

TO BE CONTINUED...